

### アニメで「人間らしさ」「やさしさ」を表現 教育や地域アニメ制作も視野



映画から多くを学び、アニメ演出に生かした出崎社長。『あしたのジョー』などを手掛けた出崎監督は実弟



### 私のこだわり ものづくり

#### 株式会社マジックバス

でさき さとし  
**出崎 哲** 代表取締役社長

昭和15年東京都文京区生まれ  
昭和52年に代表取締役社長就任

◆住所: 西東京市田無町2-14-10  
◆電話: 042-468-0200

マジックバス

#### 数々の人気テレビ アニメを手掛ける

株式会社マジックバスは映画やテレビアニメの制作会社。現在は人気テレビアニメ『妖怪ウォッチ』や『ブラッククロウ

「人間には欠点や弱点があり、それを省略せずにきちんと描くことで、人間らしさ、人の優しさが伝わります。『キャプテン』からそれを学びました」と出崎社長は語る。

「アニメはスポーツ振興にとっても役立ちます。アニメに憧れた子どもたちが野球を始め、その国や地域の野球が強くなったうれしそうですよ」と話す。

手描きを大切に、多くの人気作品を手掛ける同社だが、CGの導入拡大など、アニメ業界の状況

バー』などを「グロス請け」している。グロス請けとは、シリーズの1話分の演出、作画、仕上げ、管理までを一括して請け負うことで、同社では1カ月に10〜20話の制作が同時進行する。

アニメ監督だった出崎社長は「思いを共有したアニメーターと作品づくりがしたい」と昭和52年に5名で会社を設立した。

「当時はアニメ制作会社が設立・分裂を繰り返していたため、同年代ではなく、ひと回りずつ年齢が異なるメンバーと組みました」と出崎社長。それが功を奏し、平成30年で創立41年を迎える。



進行、絵コンテなどに分かれ、社内で全てを制作する



同社が制作協力した作品の数々

変化の中で一時期、危機的状況を迎えたことがあった。そこで会社を立て直そうと、杉並区から小平市を経て西東京市へ会社を移すとともに、100坪あった床面積も半分にした。西東京商工会の支援もあり、危機を乗り越えたという。

現在、グロス請けだけとなっている状況を打開し、まとまった作品を元請けできるように営業を強化している。

平成28年には、久しぶりに出崎社長が制作に携わった東北地域づくり協会の教育アニメ映画『未来に向けて』防炎を考える』が、『第27回土木学会映画コンクール』の最優秀賞を受賞した。

「今後は、玉川上水や西東京市を題材にしたアニメ作品なども手掛けてみたい。やはりアニメ制作は楽しい。良い作品をつくり続けたい」と地域アニメ制作にも意欲を見せる。

#### 西東京市産業振興課 INFORMATION

#### 西東京市ビジネスプランコンテスト2018

本コンテストは、地域の起業・創業モデルとなる人材の育成を目的として実施します。希望者には、セミナーや個別面談によって事業計画の作成をサポートします。専門家や仲間と共に自らの可能性に挑戦してみませんか？

賞金 グランプリ 15万円  
準グランプリ 7万円  
オーディエンス賞 3万円 ほか

- エントリー受付 8月1日(水)～9月30日(日)
  - 1次審査(書類審査) 選考結果を10月末までに通知
  - 2次審査(プレゼンテーション) 11月16日(金) 午後1時～5時
  - 最終審査(公開プレゼンテーション) 平成31年1月25日(金) 午後1時～5時
- ※最終審査後、ビジネスマッチングを目的とする交流会を開催します。



詳細チラシ配布中!

#### 西東京市産業ニュース 匠ナビ

本誌は西東京市の注目の企業・事業所のホットな情報をお届けしています。市内企業・事業所へのマッチング、商談などのご相談は、西東京市産業振興課までお問合せください。

産業振興課・商工係 ☎042-438-4041

